

## 平成 30 年度 新川崎・鹿島田駅周辺帰宅困難者対策訓練実施計画（案）

## 1 訓練目的

東日本大震災では、首都圏の公共交通機関の運行休止により、駅周辺では多くの滞留者で溢れ、市内を縦横断する主要道路には徒歩帰宅者が大量に発生するなど、大きな混乱をきたしました。

訓練では、新川崎駅、鹿島田駅で発生した帰宅困難者を想定し、情報伝達、帰宅困難者の安全確保と混乱抑制に向けた実践的な訓練を実施します。

また、訓練を通じて、関係機関・団体相互の連携強化及び防災意識の向上を図ります。

## 2 実施日時

平成 30 年 10 月 15 日（月） 9 時 30 分～11 時 15 分 ※雨天決行

## 3 実施場所

- (1) 帰宅困難者役移動ルート ※災害時要配慮者役は、各駅から直接、新川崎三井ビルディングへ  
ア 新川崎駅ルート  
新川崎駅⇒ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎※ ⇒新川崎三井ビルディング  
イ 鹿島田駅ルート  
鹿島田駅⇒ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎※ ⇒新川崎三井ビルディング
- (2) 情報受発信拠点 幸区役所
- (3) その他施設 機関・団体の各施設
- (4) 検討会（訓練の振り返り） 場所：新川崎三井ビルディング会議室

## 4 参加機関・団体（幸区災害対策協議会帰宅困難者対策部会等）

- (1) 交通事業者 東日本旅客鉄道(株)横浜支社、川崎駅、尻手駅、武蔵小杉駅、新川崎駅、鹿島田駅、(株)東急トランセ高津営業所、川崎鶴見臨港バス(株)、川崎市交通局
- (2) 帰宅困難者 川崎市産業振興会館、幸市民館、ミューザ川崎、ホテルメッツ川崎、一時滞在施設 ラゾーナ川崎プラザ、ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎
- (3) 商店街 川崎西口商店会、一社幸商店街連合会、かしまだ駅前通商店街振興組合
- (4) 企業 キヤノン(株)矢向事業所、(株)東芝小向事業所、三井不動産ビルマネジメント(株)、日本電産(株)、ユニキャリア(株)、富士通(株)
- (5) 行政機関等 幸警察署、幸消防署、総務企画局危機管理室、横浜市鶴見区役所、川崎区役所、幸区役所

## 5 訓練想定

## (1) 地震状況

- ア 発生日時：平成 30 年 10 月 15 日（月） 9 時 30 分
- イ 震源地：川崎市直下
- ウ 地震規模：マグニチュード 7.3
- エ 震度：6 強
- オ 気象条件：晴、気温 20℃

## (2) 被害状況

- ア 鉄道は首都圏で全線運休

- イ 激しい交通渋滞
- ウ 電気、ガス、水道等のライフラインは広範囲で機能損傷
- エ 通信は一般回線の電話不通

### (3) 帰宅困難者の状況

- ア 川崎駅前周辺には 19,000 人以上の帰宅困難者が発生・滞留
- イ 区内各駅でも今後、多数の帰宅困難者が発生の見込み
- ウ 東京都（大田区）及び横浜市（鶴見区）から区内を通過する徒歩帰宅者が増加中

## 6 訓練項目

- (1) 施設従業員の安全確保と安否確認
- (2) 施設の安全点検
- (3) 情報受発信拠点（幸区役所）と帰宅困難者一時滞在施設等との情報伝達
- (4) 帰宅困難者一時滞在施設等への帰宅困難者の誘導
- (5) 帰宅困難者一時滞在施設等における帰宅困難者の受け入れ

## 7 帰宅困難者役の条件設定

	帰宅困難者役の条件設定例	対応例
①	足が不自由な方（車いす使用）	階段等で介助を実施
②	目が不自由な方（白杖使用）	肘の上を握ってもらい誘導
③	在住外国人（日本語は話せない）	翻訳タブレットの活用等
④	買い物客（妊婦、土地勘あり）	優先的に一時滞在施設に誘導
⑤	買い物客（酒臭く怒っている）	複数人で冷静に対応し、一時滞在施設に誘導
⑥	出張してきた会社員（土地勘無し）	一時滞在施設等マップを配布し、施設に誘導

## 8 服装

服装は自由です。当日の気候等に応じた、訓練に適する服装でお願いします。

※帰宅困難者役の方には、川崎市が用意するビブス（ベスト）を着用していただきます。

## 9 訓練の中止について

- (1) 荒天時又は各種気象警報が発令され、災害が発生する恐れがある場合は、訓練を中止します。訓練中止の判断は、当日午前 8 時 30 分に幸区役所が決定し、中止の場合は直ちに参加機関・団体に連絡します。
- (2) 連絡を受けた参加機関・団体は、訓練参加者への御連絡をお願いいたします。

## 10 訓練全体の流れ（時間は仮置き、昨年度ベース）

実時間 (発災からの想定 経過時間)	訓練内容			
	駅	区役所 (情報受信拠点)	帰宅困難者 一時滞在施設等	帰宅困難者役
9時30分 発災	◎訓練開始 ・各自が身を守る行動 施設利用者の安全確保			
9時40分	・施設利用者安否確認 ・施設外への退避誘導 ・施設の安全点検実施		・施設利用者安否確認 ・施設外への退避誘導 ・施設の安全点検実施	
9時50分 (30分後)	・大量の駅滞留者の発生 が予想される旨の報告	・運行情報に基づき、駅 滞留状況を確認  ・運行情報等を、各一時 滞在施設に報告	・運行情報を把握し、 施設利用者へ伝達	
10時00分 (2時間後)		・各一時滞在施設の被害 状況確認  ・開設準備の要請	・安全点検結果報告  ・一時滞在施設開設準備	◎新川崎駅改札前集合 ◎鹿島田駅改札前集合 (訓練内容の説明)
10時05分	・改札前の滞留者対応 「混乱防止」 「運行状況案内」 「要援護者対応」			・帰宅困難者役の行動開 始(各駅改札前で滞留)
10時10分	・滞留状況の報告	・滞留状況の把握  ・滞留状況を各一時滞在 施設に報告		
10時15分 (5時間後)	・一時滞在施設の案内 (一時施設施設等マップ 配布) ・一時滞在施設への誘導 開始	・開設準備状況の確認  ・開設施設の報告 ・誘導開始の依頼	・開設状況の報告	・「ジェクサー・F&S 新川崎」へ移動 →新川崎駅から 350m、徒歩4分 →鹿島田駅から 450m、徒歩6分
10時25分		・帰宅困難者の受入  ・受入状況の把握	・帰宅困難者の受入  ・帰宅困難者受入状況の 報告	・「ジェクサー・F&S 新川崎」到着(災害時 要配慮者役は、「新川 崎三井ビルディング」 へ直行)
10時35分				・「新川崎三井ビルディ ング」へ移動
10時40分		・受入状況の把握	・帰宅困難者受入状況の 報告	・「新川崎三井ビルディ ング」到着(訓練終了)
10時45分				・検討会(訓練振返会) 開始
11時15分				・検討会(訓練振返会) 終了

※矢印 ← ↔ → は通信訓練（無線、災害時優先電話を使用）を表す。

# 帰宅困難者役移動ルートマップ

滞留場所の新川崎駅 改札前  
 ●帰宅困難者役  
 ●駅職員  
 ●警察  
 ●帰宅困難者対策班  
 ●車務員

滞留場所の鹿島田駅 改札前  
 ●帰宅困難者役  
 ●駅職員  
 ●警察  
 ●帰宅困難者対策班  
 ●車務員

一時滞在施設① ジェクサー・フィットネス&スガ新川崎  
 ●一時滞在施設職員  
 ●帰宅困難者対策班  
 ●車務員

一時滞在協力施設 新川崎三井ビルディング  
 ●一時滞在協力施設職員  
 ●帰宅困難者対策班  
 ●車務員

